



宮 城 県 の 経 済 情 勢

令 和 7 年 1 月

財 務 省 東 北 財 務 局

調査方法の概略

◆調査期間

前回6年10月判断以降、足下の状況までを含めた期間で判断。

◆資料の分析とヒアリング調査

1. 各種指標を網羅した資料・計数分析

当局で直接調査している法人企業景気予測調査(回答企業184社)に加え、各関係機関が調査公表している各種の調査指標を詳細に分析。

2. 県内約150社へのヒアリング調査実施

各調査項目すべてにおいて広範かつ深度あるヒアリング調査を実施。

県内約150社からの協力を得て状況を聴取。

対象は主要企業のみならず中堅・中小企業にも実施。

上記により定量面・定性面を併せて分析し、経済情勢を立体的に判断。

なお、本報告の設備投資、企業収益、企業の景況感については、令和6年12月11日に公表した「法人企業景気予測調査(令和6年10-12月期)」の結果を活用しており、計数や判断コメントは12月に発表した内容と同じである。

東北財務局

1. 総論

【総括判断】「県内経済は、持ち直している」

項目	前回(6年10月判断)	今回(7年1月判断)	前回比較
総括判断	持ち直している	持ち直している	→

(注)7年1月判断は、前回6年10月判断以降、足下の状況までを含めた期間で判断している。

(判断の要点)

個人消費は、百貨店・スーパー販売が前年並みとなっていることなどから、回復に向けたテンポが緩やかになっている。生産活動は、電子部品・デバイスが海外の自動車向けで弱い動きとなっているものの、汎用・生産用・業務用機械、輸送機械が持ち直していることから、持ち直しつつある。雇用情勢は、有効求人倍率がおおむね横ばいとなっており、企業の人手不足感が引き続き高い状況にあるなど、緩やかに持ち直している。

【各項目の判断】

項目	前回(6年10月判断)	今回(7年1月判断)	前回比較
個人消費	回復に向けたテンポが緩やかになっている	回復に向けたテンポが緩やかになっている	→
生産活動	緩やかに持ち直しつつある	持ち直しつつある	↗
雇用情勢	緩やかに持ち直している	緩やかに持ち直している	→
設備投資	6年度は増加見込み	6年度は増加見込み	→
企業収益	6年度は増益見込み	6年度は増益見込み	→
企業の景況感	「下降」超幅が拡大	「下降」超幅が縮小	→
住宅建設	前年を下回っている	前年を下回っている	→
公共事業	前年度を下回っている	前年度を下回っている	→

【先行き】

先行きについては、雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあって、景気が持ち直していくことが期待される。ただし、海外景気の下振れや物価上昇、アメリカの政策動向、金融資本市場の変動等の影響に十分注意する必要がある。

2. 各論

■ 個人消費 「回復に向けたテンポが緩やかになっている」

百貨店・スーパー販売は主力の飲食料品が伸び悩んでいることなどから、前年並みとなっている。コンビニエンスストア販売は米飯類が低調となっているものの、カウンター商品が堅調となっており、前年並みとなっている。ドラッグストア販売は飲食料品や日用品などが好調となっており、前年を上回っている。ホームセンター販売は暖房器具等が伸び悩んでおり、前年を下回っている。家電大型専門店販売はテレビ等が低調となっており、前年を下回っている。乗用車販売は買い替えの動きが鈍いことなどから、前年を下回っている。旅行は国内旅行が緩やかに回復しつつあるほか、海外旅行にも動きがみられる。このように、個人消費は、回復に向けたテンポが緩やかになっている。

(主なヒアリング結果)

- 予算内で必要最低限のものを購入するという意識が定着しており、購買点数は伸び悩んでいる。物価上昇により客単価は上がっているものの、売上げは低調となっており、節約志向の更なる高まりがうかがえる。(スーパー)
- お得感のある福袋が好調となるなど堅実な一面がみられるものの、宝飾品など高価格な商品の売行きも良く、初売り期間の売上げは前年を上回った。(百貨店)
- 弁当類は、価格の上昇により選ばれにくい状況が続いている。一方、カウンター商品は販促の効果により伸びている。(コンビニエンスストア)
- 購入頻度の高い生活必需品は、より低価格のものを選んでいるため、価格を抑えたプライベートブランド商品が好調。(ドラッグストア)
- 気温が高く推移したことにより、暖房器具、防寒作業着などが低調だったものの、足下では気温の低下に伴い需要が戻りつつある。(ホームセンター)
- 物価高による生活防衛意識の高まりから家電に対する購買意欲が低下しており、テレビを中心に販売数量が減少している。(家電量販店)
- 自動車の需要は底堅いものの、車両価格の上昇に加え、新型車の投入といった購買意欲を刺激する動きがみられないこともあり、買い替えが進んでいない。(業界団体)
- 海外旅行の先行予約が増えており、今春以降夏までの予約もみられるなど例年よりも動き出しが早い。(旅行代理店)
- 年末年始は通常期より宿泊単価を上げているものの、予約は好調となった。(宿泊)
- 宴会部門は大規模な会食の受注などにより好調。価格の見直し効果もあり売上げは前年を上回っている。(宿泊)

■ 生産活動 「持ち直しつつある」

電子部品・デバイスは海外の自動車向けが弱い動きとなっている。輸送機械は持ち直している。汎用・生産用・業務用機械は海外の半導体メーカーにおける需要を背景に持ち直している。このように、生産活動は、持ち直しつつある。

- 車載部品は、中国市場において日系自動車メーカーを中心に不振が続いているほか、欧州向けも低調となっていることから、受注が減少している。(電子部品・デバイス)
- 生産再開後は挽回生産のため生産能力目一杯のフル稼働で対応している。(輸送機械)
- 海外の半導体メーカーによるAI(人工知能)需要等を背景とした設備投資により、生産量は増加している。(汎用・生産用・業務用機械)

■ 雇用情勢 「緩やかに持ち直している」

有効求人倍率はおおむね横ばいとなっており、企業の人手不足感は引き続き高い状況にある。このように、雇用情勢は、緩やかに持ち直している。

- 物価高騰や人件費上昇などによる収益悪化を受け求人を抑える傾向は継続しているが、一部では賃金等の労働条件の改善が従業員の定着につながり人手が充足した企業もある。(公的機関)
- 離職率が高いことから、新規学卒者や若手社員定着のための環境整備の一環として工場近くの社員寮のリフォームを予定している。(金属)
- 建築士や設計士などの技術職は業界内で奪い合いになっており、大企業よりも年収で見劣りすることから採用競争に負けている。(建設)

- 設備投資 「6年度は増加見込み」(全産業)「法人企業景気予測調査」6年10-12月期
 - 製造業は、増加見込みとなっている。
 - 非製造業は、増加見込みとなっている。

- 企業収益 「6年度は増益見込み」(全産業)「法人企業景気予測調査」6年10-12月期
 - 製造業は、増益見込みとなっている。
 - 非製造業は、減益見込みとなっている。

- 企業の景況感 「『下降』超幅が縮小」(全産業)「法人企業景気予測調査」6年10-12月期
 - 現状(6年10~12月期)は、「下降」超幅が縮小している。先行きは、「下降」超で推移する見通しとなっている。

- 住宅建設 「前年を下回っている」
 - 新設住宅着工戸数をみると、持家が前年を上回っているものの、貸家、分譲が前年を下回っていることから、全体では前年を下回っている。

- 公共事業 「前年度を下回っている」
 - 前払金保証請負金額は、県、国などで前年度を下回っており、全体では前年度を下回っている。

- 消費者物価 「前年を上回っている」

- 金融 「貸出金残高は、前年を上回っている」

- 企業倒産 「件数は前年並みとなっており、負債総額は前年を下回っている」

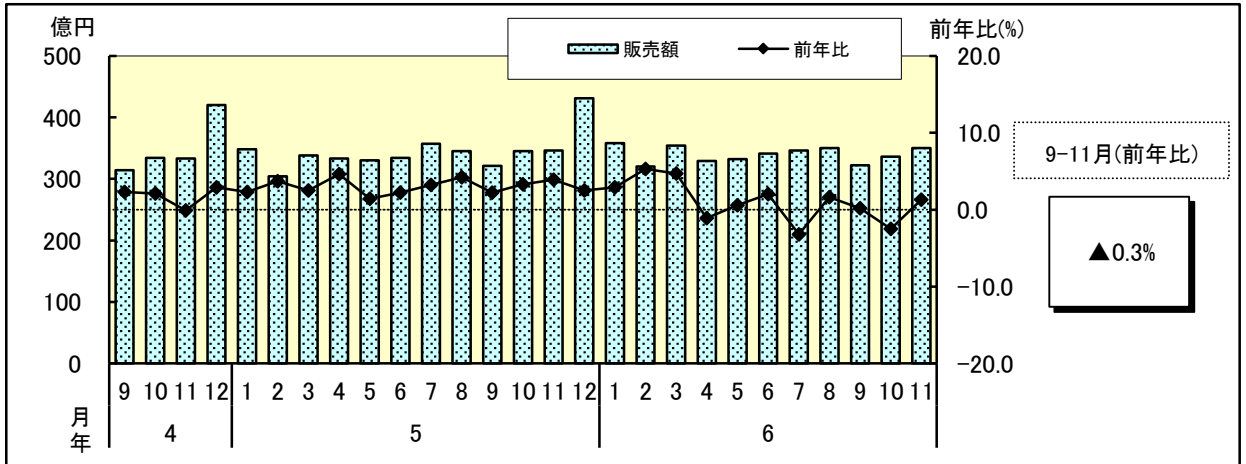
資料編（宮城県）

目 次

1. 個人消費	1
2. 生産活動	4
3. 雇用情勢	5
4. 設備投資	6
5. 企業収益	6
6. 企業の景況感	7
7. 住宅建設	7
8. 公共事業	8
9. 消費者物価	8
10. 金融	9
11. 企業倒産	9

1.個人消費 …… 回復に向けたテンポが緩やかになっている

百貨店・スーパー販売額



全店舗ベース

区分	東北 (前年比%)	宮城 (前年比%)
5年	3.2	3.0
5. 10-12	2.9	3.2
6. 1-3	3.6	4.3
4-6	0.9	0.5
7-9	▲0.7	▲0.5
6. 7	▲3.2	▲3.2
8	1.2	1.6
9	▲0.3	0.2
10	▲3.4	▲2.5
11	0.5	1.3

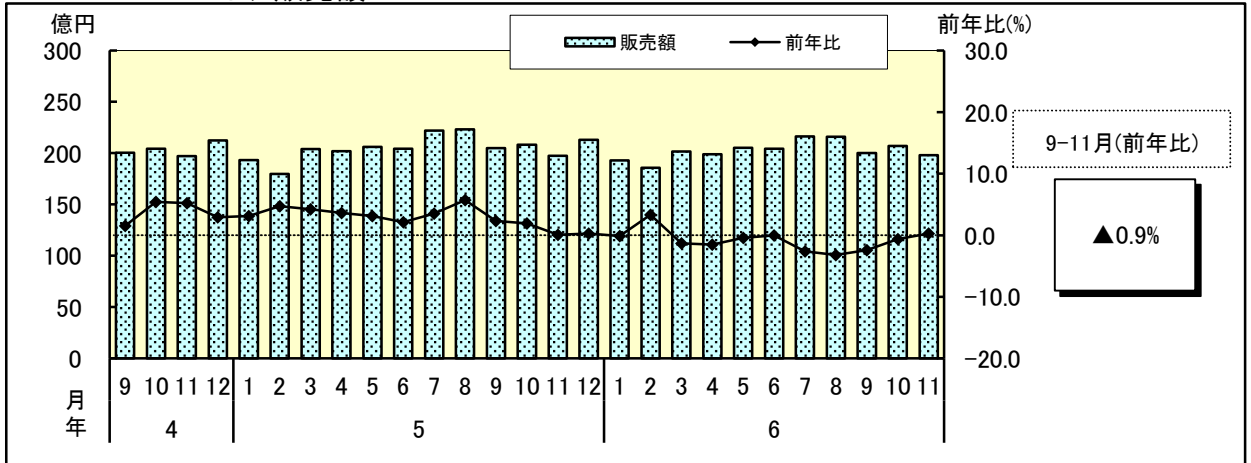
(注)5年分は年間補正後

品目別販売額

区分	衣料品 (前年比%)	身の回り品 (前年比%)	飲食料品 (前年比%)	その他の商品 (前年比%)
6. 6	▲1.2	6.9	1.9	5.2
7	▲12.7	2.1	▲3.3	1.8
8	▲5.0	1.8	2.0	2.0
9	▲1.1	▲3.7	0.3	1.6
10	▲13.0	▲6.5	▲1.0	▲4.8

[経済産業省、東北経済産業局]

コンビニエンスストア販売額



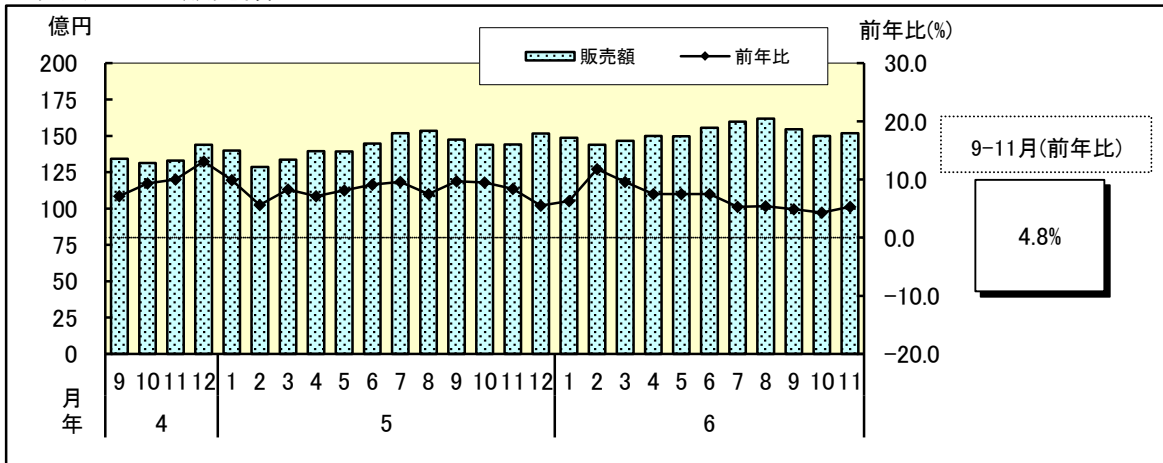
全店舗ベース

区分	東北 (前年比%)	宮城 (前年比%)
5年	2.3	2.9
5. 10-12	0.2	0.8
6. 1-3	0.6	0.5
4-6	▲0.4	▲0.6
7-9	▲2.3	▲2.7
6. 7	▲2.5	▲2.6
8	▲2.6	▲3.2
9	▲1.7	▲2.4
10	0.1	▲0.6
11	0.8	0.3

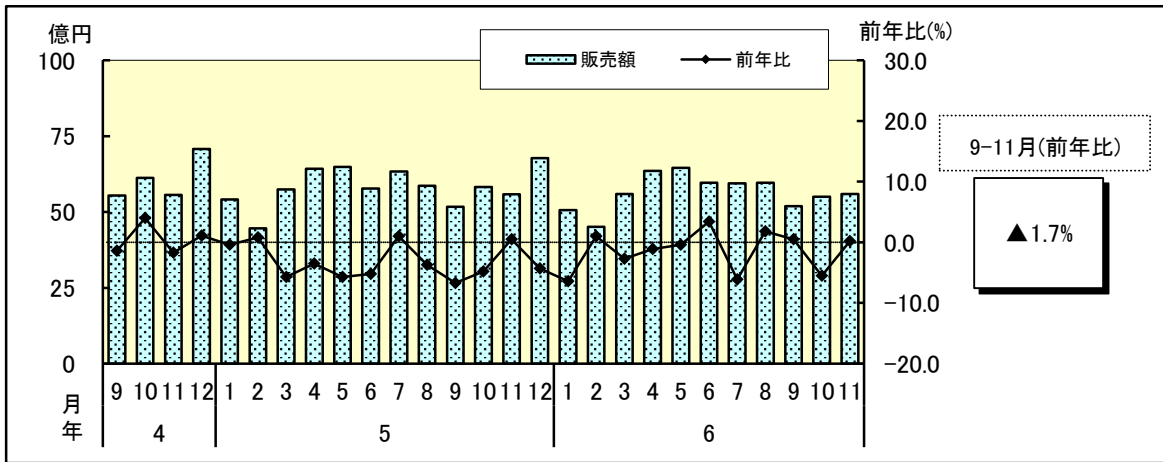
(注)5年分は年間補正後

[経済産業省、東北経済産業局]

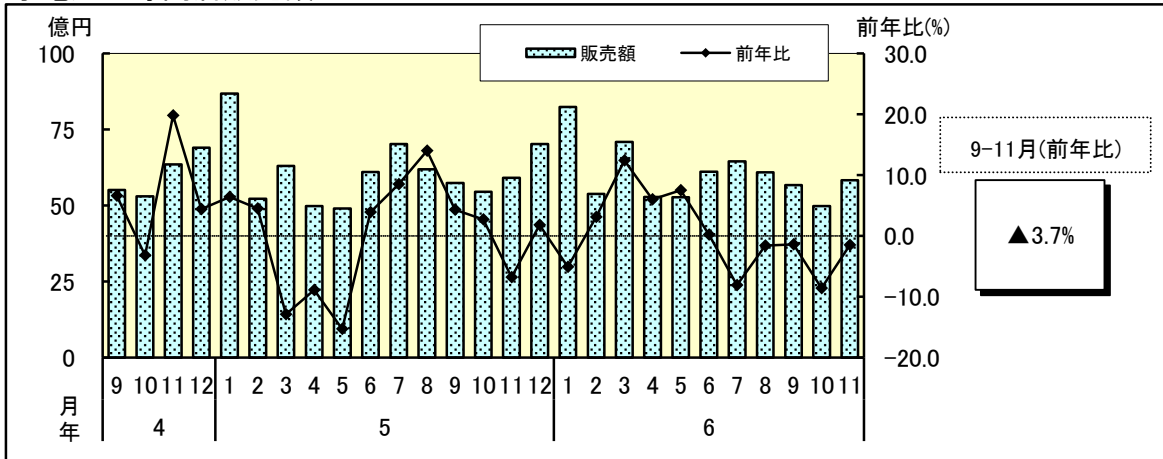
ドラッグストア販売額



ホームセンター販売額



家電大型専門店販売額



全店舗ベース

ドラッグストア

区分	東北 (前年比%)	宮城 (前年比%)
5年	8.0	8.2
5. 10-12	6.7	7.7
6. 1-3	8.6	9.2
4-6	7.5	7.5
7-9	5.1	5.2
6. 7	5.0	5.3
8	5.1	5.4
9	5.2	4.9
10	4.8	4.3
11	6.0	5.3

ホームセンター

区分	東北 (前年比%)	宮城 (前年比%)
5年	▲ 3.7	▲ 3.3
5. 10-12	▲ 4.7	▲ 3.1
6. 1-3	▲ 4.4	▲ 2.9
4-6	0.8	0.5
7-9	▲ 2.9	▲ 1.5
6. 7	▲ 7.6	▲ 6.1
8	0.0	1.8
9	▲ 0.3	0.5
10	▲ 8.1	▲ 5.5
11	▲ 2.5	0.2

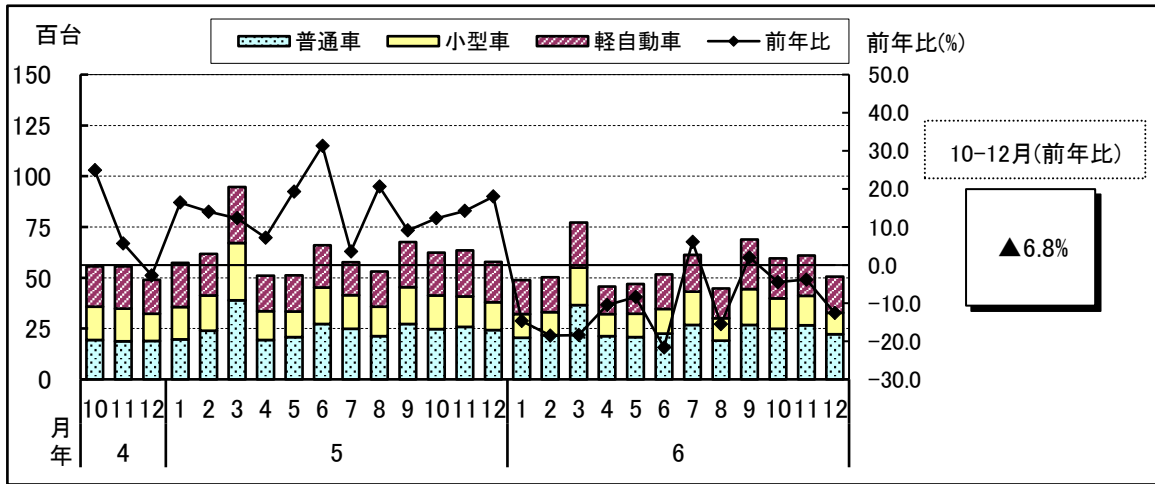
家電大型専門店

区分	東北 (前年比%)	宮城 (前年比%)
5年	▲ 2.0	0.1
5. 10-12	▲ 1.1	▲ 0.9
6. 1-3	▲ 0.3	▲ 2.5
4-6	4.2	4.3
7-9	▲ 6.4	▲ 3.9
6. 7	▲ 10.3	▲ 8.1
8	▲ 5.6	▲ 1.6
9	▲ 2.4	▲ 1.4
10	▲ 12.1	▲ 8.6
11	▲ 2.5	▲ 1.5

(注)5年分は年間補正後

[経済産業省、東北経済産業局]

乗用車新車登録・届出台数



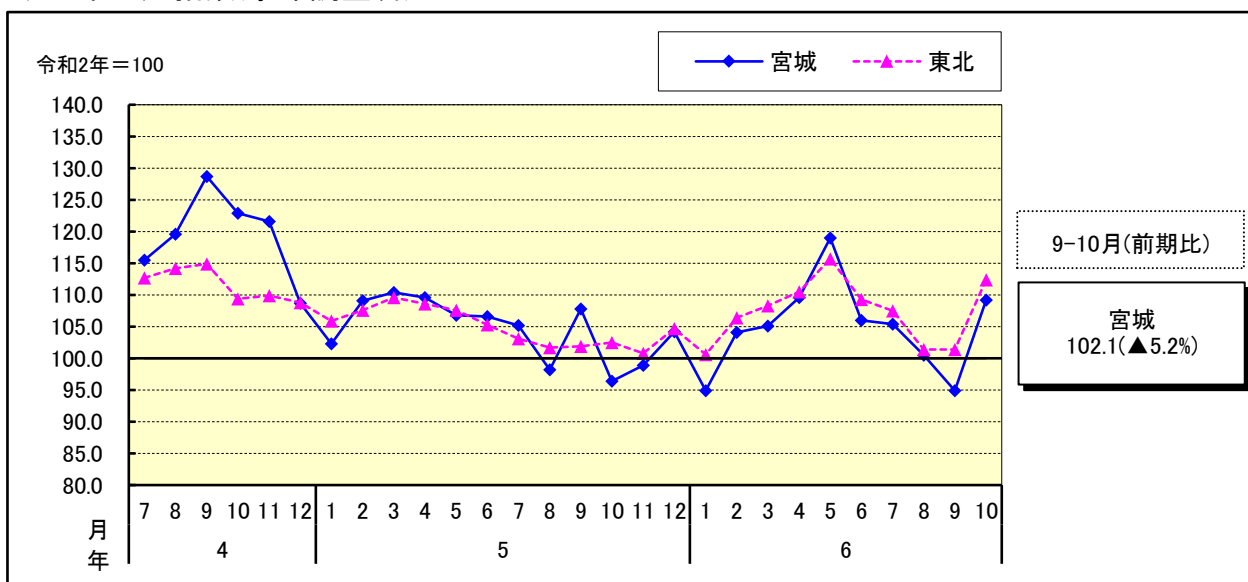
区分	東北		宮城		
	(前年比%)	(前年比%)	普通	小型	軽
6年	▲9.9	▲10.4	▲3.0	▲19.6	▲11.8
6. 1-3	▲20.0	▲17.4	▲4.6	▲32.3	▲19.5
4-6	▲10.0	▲14.2	▲4.1	▲23.2	▲19.2
7-9	▲0.3	▲1.9	▲1.4	▲7.7	2.5
10-12	▲7.2	▲6.8	▲1.7	▲11.5	▲9.5
6. 8	▲9.4	▲15.5	▲10.8	▲22.7	▲15.2
9	1.2	2.0	▲2.0	▲2.1	10.1
10	▲4.4	▲4.5	0.9	▲10.4	▲6.1
11	▲6.5	▲3.8	2.5	▲2.2	▲12.2
12	▲11.5	▲12.6	▲8.9	▲22.8	▲10.2

(注)普通車及び小型車の6年12月は速報値

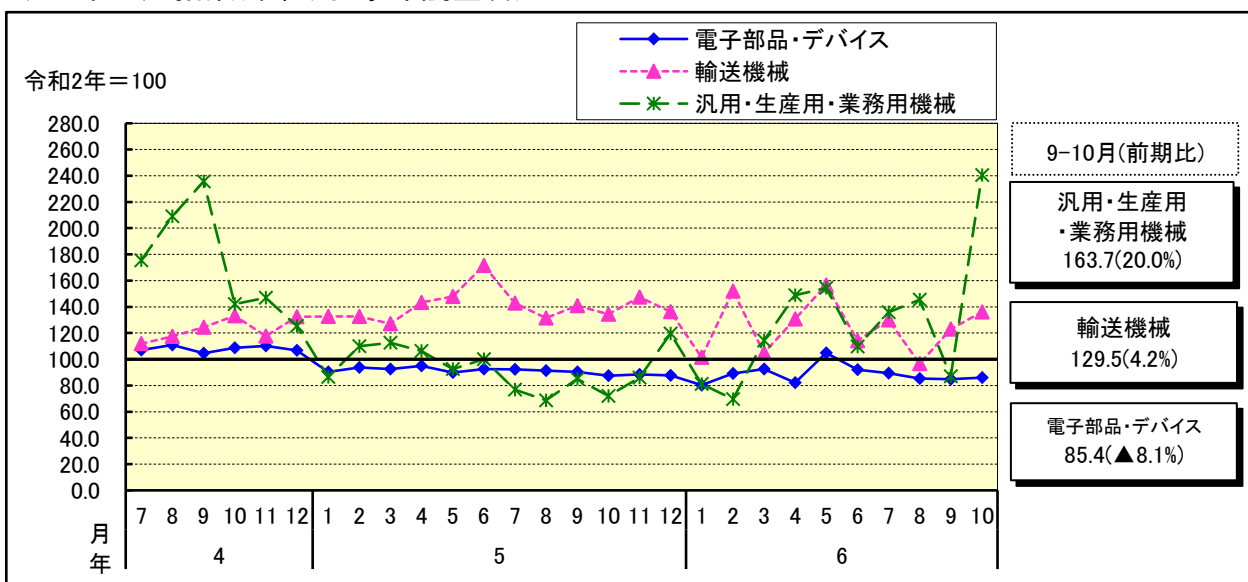
[日本自動車販売協会連合会、全国軽自動車協会連合会、東北運輸局]

2.生産活動 … 持ち直しつつある

鉱工業生産指数(季節調整済)



鉱工業生産指数(業種別・季節調整済)



区分	東北 〔令和2年=100〕			宮城 〔令和2年=100〕			電子部品・デバイス(Wt. 1, 461.2)		輸送機械 (Wt. 1, 121.8)		汎用・生産用・業務用機械 (Wt. 1, 015.8)				
	前月比%	前年比%		前月比%	前年比%		前月比%	前年比%	前月比%	前年比%	前月比%	前年比%	前年比%		
5年	105.0		▲4.2	104.8		▲8.6	90.8	▲14.9	140.2		25.0	97.1	▲40.8		
5. 10-12	102.7	0.5	▲6.3	99.8	▲3.8	▲15.4	87.8	▲3.8	139.3	0.7		92.5	20.3		
6. 1-3	105.1	2.3	▲3.2	101.4	1.6	▲5.9	87.3	▲0.6	119.4	▲14.3		88.3	▲4.5		
4-6	111.8	6.4	4.3	111.5	10.0	3.4	93.0	6.5	133.8	12.1		137.6	55.8		
7-9	103.4	▲7.5	1.4	100.3	▲10.0	▲3.7	86.5	▲7.0	116.5	▲12.9		122.8	▲10.8		
6. 6	109.3	▲5.5	0.8	106.0	▲10.9	▲3.6	92.0	▲12.2	▲4.6	114.0	▲27.2	▲36.8	109.6	▲29.0	5.0
7	107.5	▲1.6	7.3	105.4	▲0.6	3.4	89.3	▲2.9	0.9	130.1	14.1	▲4.2	135.9	24.0	84.2
8	101.4	▲5.7	▲1.7	100.5	▲4.6	0.7	85.4	▲4.4	▲8.5	96.6	▲25.7	▲28.3	145.6	7.1	107.6
9	101.4	0.0	▲1.5	94.9	▲5.6	▲13.3	84.8	▲0.7	▲6.1	122.9	27.2	▲10.5	87.0	▲40.2	▲10.9
10	112.4	10.8	11.3	109.2	15.1	15.1	85.9	1.3	0.2	136.0	10.7	3.9	240.4	176.3	241.1

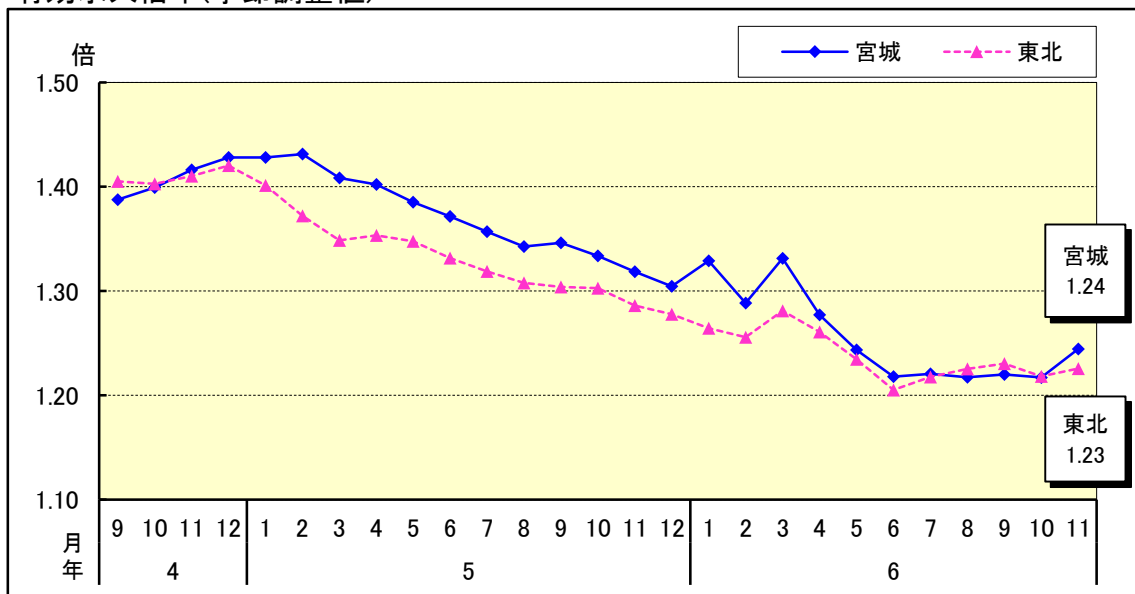
(注)1.前年比は原指数、6年10月は速報値

2.5年分は年間補正後

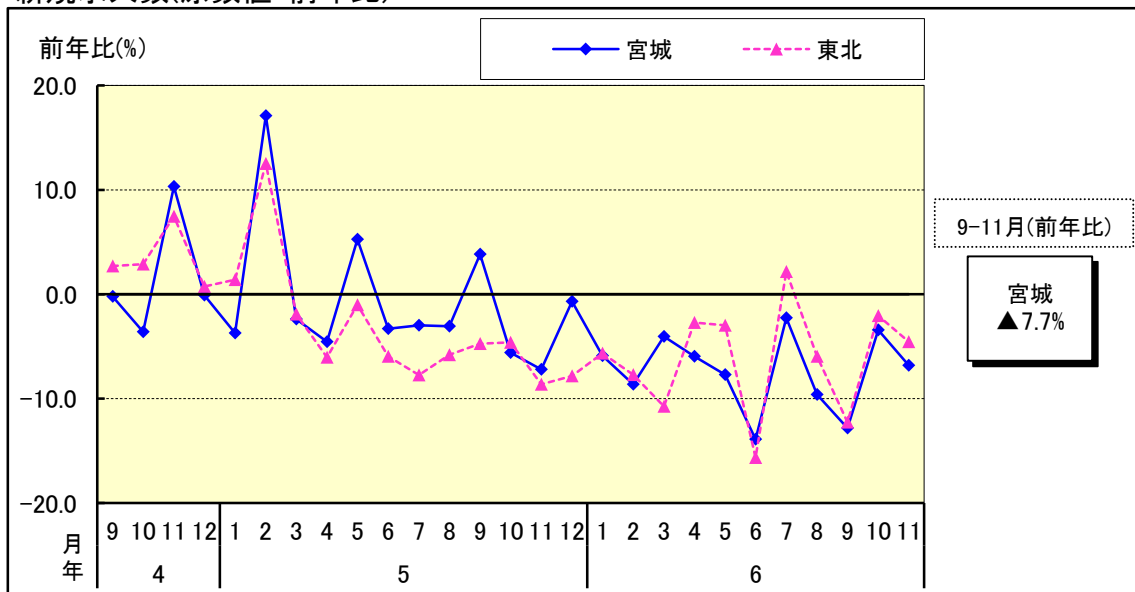
〔東北経済産業局、宮城県〕

3.雇用情勢 … 緩やかに持ち直している

有効求人倍率(季節調整値)



新規求人数(原数値・前年比)



区分	有効求人倍率(季節調整値)				新規求人数		新規求職者数 (前年比%)	完全失業率	
	東北 (倍)	宮城 (倍)	有効求人数 (人)	有効求職者数 (人)	東北 (前年比%)	宮城 (前年比%)		東北 (%)	宮城 (%)
5年	1.33	1.37	49,277	35,966	▲3.3	▲0.8	3.1	2.7	3.0
5. 10-12	1.29	1.32	48,073	36,450	▲7.0	▲4.6	5.8	2.8	3.1
6. 1-3	1.27	1.32	48,079	36,533	▲8.0	▲6.3	▲0.8	3.0	3.3
4-6	1.23	1.25	45,774	36,738	▲7.3	▲9.3	▲0.1	2.6	3.1
7-9	1.22	1.22	44,729	36,686	▲5.5	▲8.4	▲3.4	3.0	3.3
6. 7	1.22	1.22	44,890	36,780	2.2	▲2.3	3.3		
8	1.23	1.22	44,900	36,885	▲6.0	▲9.6	▲5.4		
9	1.23	1.22	44,398	36,392	▲12.2	▲12.8	▲7.7		
10	1.22	1.22	44,156	36,278	▲2.1	▲3.4	▲0.5		
11	1.23	1.24	45,119	36,258	▲4.5	▲6.8	▲2.2		

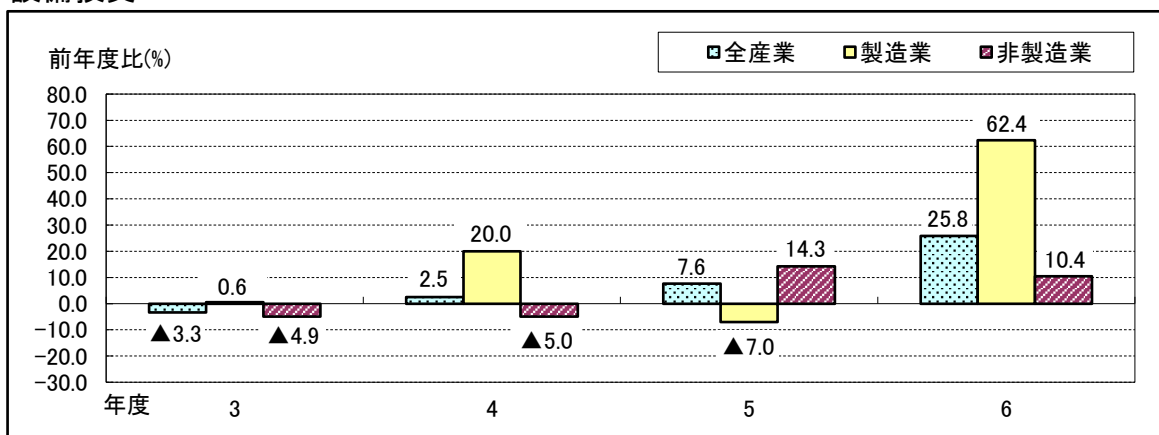
(注)1.新規求人数・新規求職者数・完全失業率は原数値

2.5年12月以前の季節調整値は改定値

〔厚生労働省、総務省〕

4.設備投資 … 6年度は増加見込み

設備投資



(前年度比増減率:%)

区 分	製造業		非製造業		全産業	
	()		()		()	
6年度	(61.6)	62.4	(21.8)	10.4	(33.7)	25.8

(注) 1.ソフトウェア投資額を含み、土地購入額を除く

2.()書きは前回調査結果

3.グラフについて、3-5年度は当該年度の1-3月期調査結果で、6年度は見込み

[東北財務局「法人企業景気予測調査(6年10-12月期調査)」]

5.企業収益 … 6年度は増益見込み

経常利益

(前年度比増減率:%)

区 分	製造業		非製造業		全産業	
	()		()		()	
6年度	(10.8)	17.5	(▲ 3.3)	▲ 0.1	(2.1)	7.4

(注) 1.電気・ガス・水道、金融・保険を除いた計数

2.()書きは前回調査結果

[東北財務局「法人企業景気予測調査(6年10-12月期調査)」]

6.企業の景況感 … 「下降」超幅が縮小

景況判断BSI【原数値】

(前期比「上昇」-「下降」社数構成比)

(単位:%ポイント)

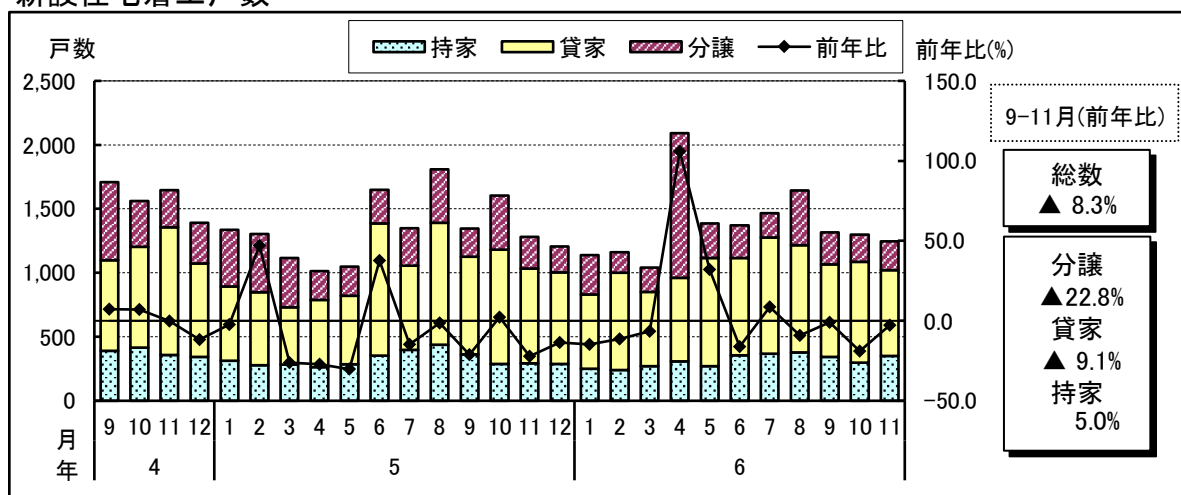
区 分	6年7~9月 (6年7-9月期調査)	6年10~12月 現 状 判 断	7年1~3月 見 通 し	7年4~6月 見 通 し
全 産 業	(▲ 5.9)	(4.9) ▲ 2.7	(3.8) ▲ 0.5	▲ 5.4
業 種 別	製 造 業	(2.4) (19.5) ▲ 2.4	(14.6) 7.3	9.8
	非製造業	(▲ 8.3) (0.7) ▲ 2.8	(0.7) ▲ 2.8	▲ 9.8

(注)()書きは前回調査結果

[東北財務局「法人企業景気予測調査(6年10-12月期調査)」]

7.住宅建設 … 前年を下回っている

新設住宅着工戸数

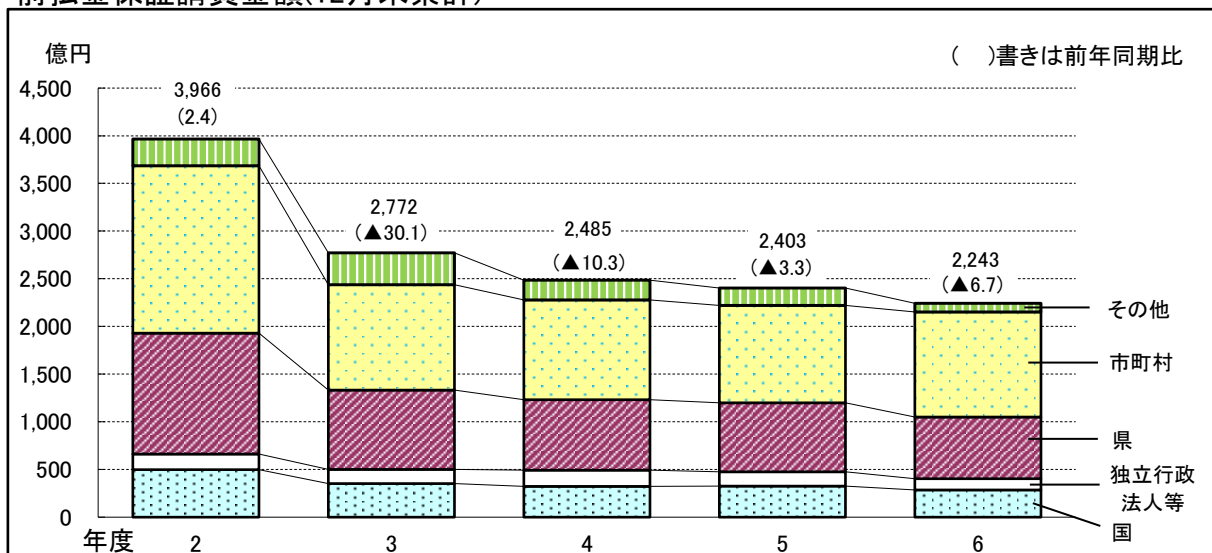


区分	前年比(%)		持家	貸家	分譲
	東北	宮城			
5年	▲ 7.6	▲ 8.7	▲12.4	2.4	▲23.3
5. 10-12	▲12.8	▲11.2	▲22.0	▲ 6.7	▲ 9.8
6. 1-3	▲11.0	▲11.1	▲13.2	20.3	▲48.6
4-6	4.3	30.9	3.8	7.8	131.2
7-9	▲ 9.2	▲ 1.4	▲ 9.2	3.9	▲ 6.9
6. 7	1.5	8.7	▲ 7.8	38.1	▲35.3
8	▲14.1	▲ 9.2	▲13.5	▲12.3	2.1
9	▲14.4	▲ 0.9	▲ 5.8	▲ 5.4	13.6
10	▲13.8	▲18.9	3.8	▲11.9	▲49.8
11	▲ 6.5	▲ 2.8	19.4	▲ 9.5	▲ 9.3

[国土交通省]

8.公共事業 … 前年度を下回っている

前払金保証請負金額(12月末累計)



(注)その他には地方公社を含む

(単月)

月	6年10月	11月	12月
前年同月比%	▲ 8.4	▲ 12.4	▲ 29.3

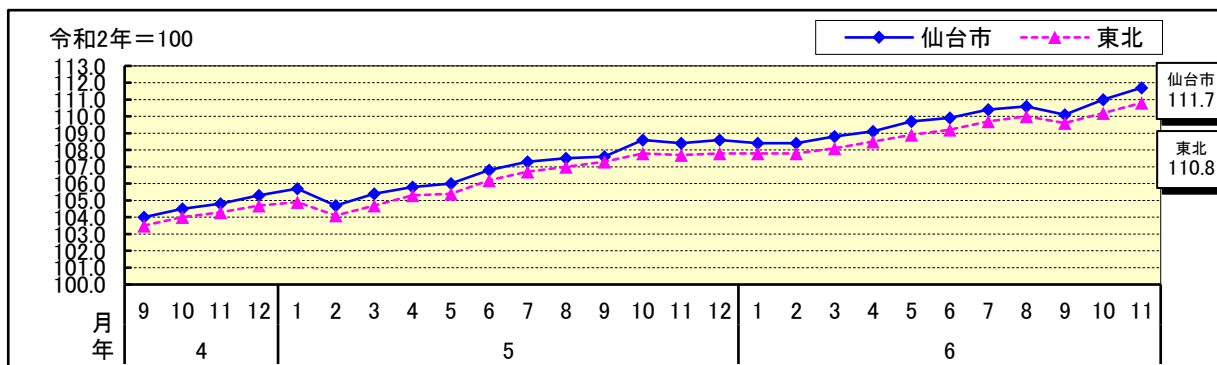
(参考:年度末累計)

年度	2年度	3年度	4年度	5年度
前年度比%	▲ 2.2	▲ 32.9	▲ 12.4	▲ 3.5

[東日本建設業保証(株)ほか]

9.消費者物価 … 前年を上回っている

消費者物価指数(生鮮食品を除く総合)



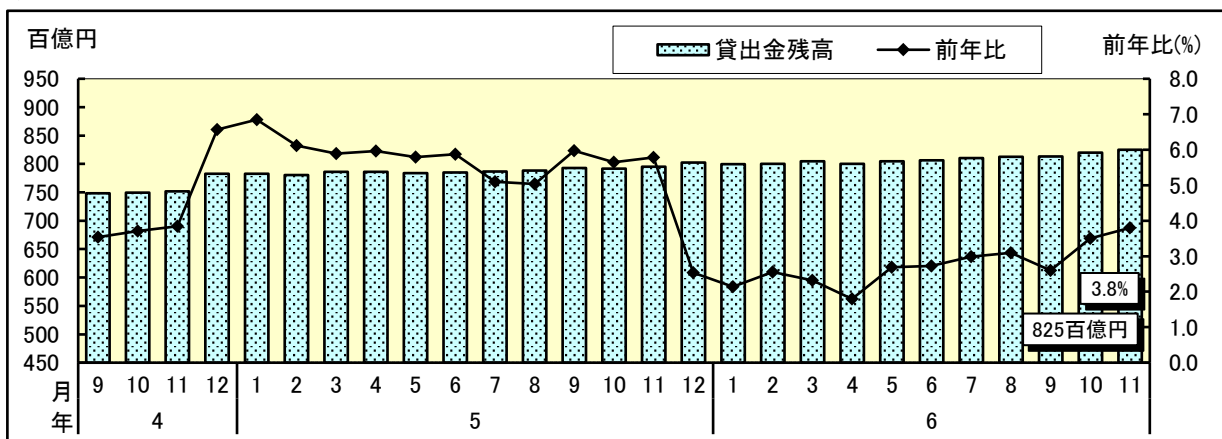
区分	生鮮食品を除く総合〔令和2年=100〕					
	東北			仙台市		
	指数	前月比%	前年比%	指数	前月比%	前年比%
5年	106.3		3.5	106.9		3.7
5. 10-12	107.8	0.7	3.4	108.5	0.9	3.4
6. 1-3	107.9	0.1	3.2	108.5	0.0	3.0
4-6	108.9	0.9	3.1	109.6	1.0	3.2
7-9	109.8	0.8	2.6	110.4	0.7	2.7
6. 7	109.7	0.4	2.8	110.4	0.5	2.8
8	110.0	0.3	2.8	110.6	0.2	2.9
9	109.6	▲ 0.4	2.1	110.1	▲ 0.4	2.3
10	110.2	0.6	2.3	111.0	0.8	2.2
11	110.8	0.5	2.9	111.7	0.6	3.0

(注)四半期分については、端数処理後の月別指数を基に算出

[総務省]

10.金融 … 貸出金残高は、前年を上回っている

貸出金残高



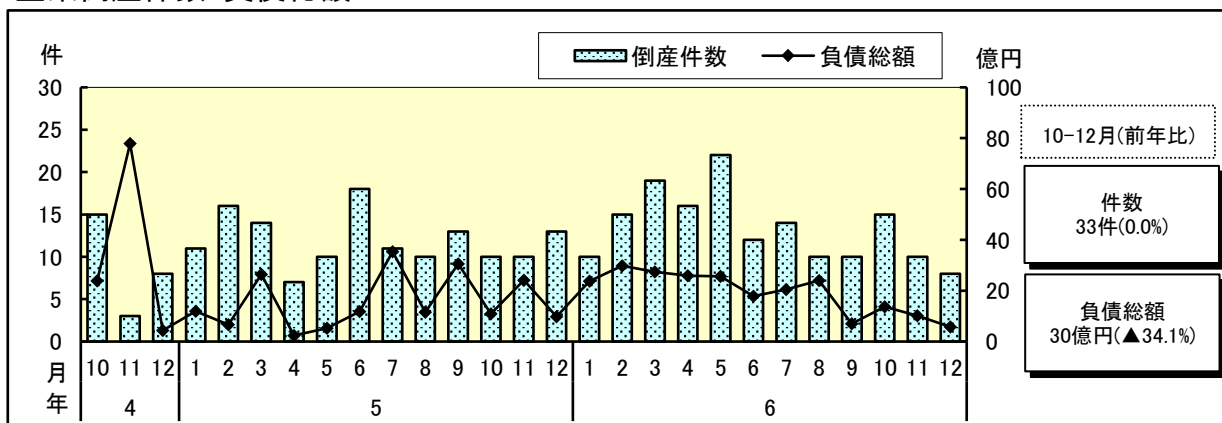
区分	国内銀行		
	東北	宮城	
	前年比%	前年比%	
6.	2	2.9	2.6
	3	3.4	2.3
	4	2.8	1.8
	5	3.1	2.7
	6	2.3	2.7
	7	2.4	3.0
	8	2.6	3.1
	9	2.1	2.6
	10	2.7	3.5
	11	3.0	3.8

(注)在店舗ベース(ゆうちょ銀行除く)

[日本銀行]

11.企業倒産 … 件数は前年並みとなっており、負債総額は前年を下回っている

企業倒産件数・負債総額



区分	件数				負債総額		
	東北	宮城		東北	宮城		
	前年比%	(件)	前年比%	前年比%	(百万円)	前年比%	
6年	30.9	161	12.6	7.8	23,162	24.0	
6. 1-3	57.9	44	7.3	12.2	8,102	80.1	
4-6	29.7	50	42.9	▲0.1	6,944	256.8	
7-9	19.5	34	0.0	0.7	5,159	▲33.4	
10-12	20.9	33	0.0	17.1	2,957	▲34.1	
6. 8	22.9	10	0.0	124.4	2,399	107.9	
9	0.0	10	▲23.1	▲45.3	706	▲76.9	
10	75.8	15	50.0	201.9	1,370	25.7	
11	38.7	10	0.0	▲19.3	1,013	▲58.1	
12	▲25.5	8	▲38.5	▲47.8	574	▲41.3	

[株]東京商工リサーチ